

春夏秋冬
榿木館日和
しゅもくかんびより ◆ 第三十一号



発行日:2024年12月26日
発行:文化のみち榿木館
指定管理者:株式会社COSMO CONSULTANT



クロガネモチの木の根が石にのめりこみ・・・(2面図⑥)



ワニ(2面図②)



ハンサムなトラの横顔に見える石(2面図④)

しゅもくかんびより



ゆきだるまのかたちの敷石(2面図⑦)

おおきな沓脱石

くつぬぎいし



下図③和室1東側の沓脱石



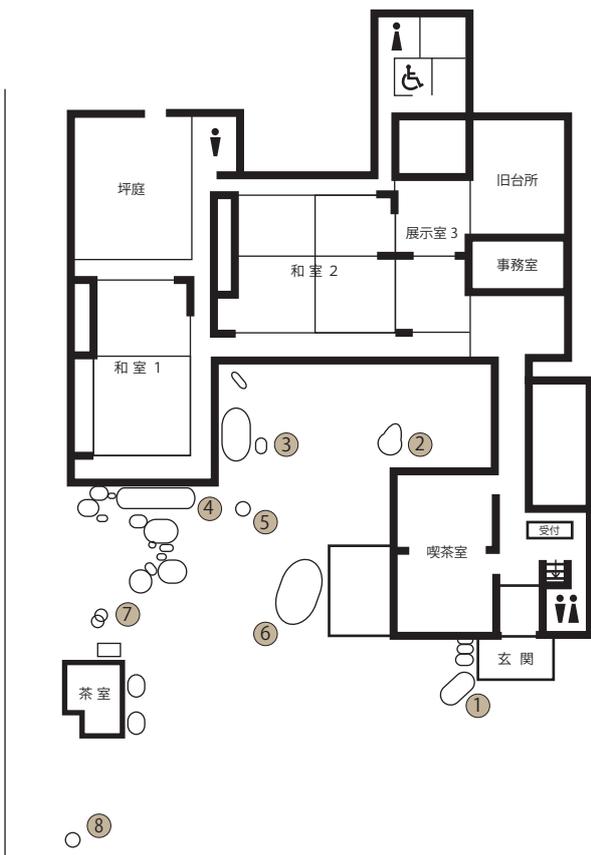
下図④和室1南側の沓脱石

沓脱石(くつぬぎいし)とは、名前の通り「沓(くつ)を脱ぐための石」で、その歴史はとても古く、仏教文化とともに根づいたといわれています。現代の靴の語源となっている「沓」は、平安時代に公家が履いた浅沓(あさぐつ)で、現代も神職の祭礼などに用いられます。石の上で沓を脱ぐことは外からの汚れを封じめるため、沓脱石は外と中との境界を示すための重要な役割を担っていたことから、「靴を脱ぐ」習慣は、信仰や仏教文化、日本建築の歴史とも深く結びついていると考えられます。

榿木館の庭園にある沓脱石のなかでも和室1東側(写真右上、下図③)や南側(写真左上、下図④)に置かれた石は一段とおおきく、昭和初期の竣工当時に三重県孤野町より運ばれたものといわれています。石の大きさは当時の富の象徴であると同時に、迫力ある存在感で、建物と日本庭園全体をより厳かに、格調高いものと引締めています。

シユモクカン 石遊び

敷地内にはいくつもの石があります。建物が建てられた当初から置かれているものと考えられますが、中にはその歴史と変遷のなかで加わったものもあります。



ワニ

② 見れば見るほどワニ。優しそう
で、いつ見ても、眠そうです。



えぼし石

⑤ 平安貴族のかぶる烏帽子(えぼし)の
ようなかたち。松の木の下にたたずむ忠
犬?にも見えます。実は石ではなく、モ
ルタル塗りの置物。



二宮金次郎像

⑧ 榿木館三代目当主・井元啓太氏が、
PTA会長を務めていた山吹小学校の
改装時に受け継ぎ、井元家に移設され
たといわれています。



くじら石

⑥ 庭の真ん中に、館を見守るように鎮
座する、とても大きな石です。大海を悠
々と泳ぐくじらのような迫力がありま
す。



ゆきだるま

⑦ 庭園にはいくつもの敷石が並びます
が、灯籠の台座であったとも考えられる。



2025年、1月31日まで 夜間特別公開中です

「夜間も楽しめるように榿木館の庭園をライトアップしたい!」そんな熱い思いからはじまったプロジェクト。運営資金を集めるために、クラウドファンディングにも初挑戦、多くみなさまのご支援のもと、夜間特別公開を実現することができました。優しい明かりでライトアップされた庭園の美しい景色を、館の中からごゆっくりとお楽しみいただけます。ぜひ期間中にご来館ください。

特別夜間公開期間 / 12月17日(火)～1月31日(金)
入館時間 / 午後5時30分～午後8時30分
(最終入館時間 / 午後8時)

夜間入館料 / 300円(※未就学児以下は無料)
休館日 / 月曜日(祝日の場合は翌平日、12/29～1/3)※12/21、28、1/19、21、25、26は都合により、夜間公開はいたしません。



曜日によって、ライトアップの色が変化します!シーズン券で全色チェックしよう!

夜間公開期間中
(12/17～1/31/2025年)
お得に使える「シーズン券」も好評発売中!



おいしい紅茶をどうぞ

玄関を入り、扉を開けるとパンケーキの甘い香りに皆が笑顔になります。榿木館の洋館1階・旧応接室を利用した「SHUMOKU CAFE」。

木象嵌(もくぞうがん)(様々な模様を刻み込んで、木材をはめ込む技法)が施されたドアを入ると二羽の尾長鶏をモチーフにしたステンドグラスが一番初めに目にとまります。年季の入った板張りの床、純白の壁には洗練された現代アートが並んでいます。心地の良い音楽が流れる店内から手入れの行き届いた庭園を眺めるととても優雅な気持ちになることでしょう。気候の良い日にはテラス席で紅茶を楽しむのも良いかもしれません。カフェで使用される MeisnA 社の紅茶は、環境に配慮された栽培で殺虫剤や化学肥料を使わない伝統的な育成方法で育てられたスリランカの高級茶葉です。榿木ブレンド、白壁ブレンド、貞奴ブレンドの三種類を楽しめます。これからの季節、温かい紅茶でほっとひと息、いかがでしょうか。

SHUMOKU CAFE

※カフェのみをご利用の場合は入館料は不要

定休日 / 月曜日(祝日の場合は翌平日)

営業時間 / 午前10時30分～午後5時

(ラストオーダー午後4時30分)



令和6年度催し暦 (8月～12月)



10 / 12 ～ 10 / 27
「わくわくドキドキ 伊勢型紙」
「伊勢型紙を愉しもう」



9 / 14 ～ 9 / 29
「Watahatahachiroko 墨×枝展」



8 / 1 ～ 8 / 12
榿木館コスプレWEEK
「シュモコス」



12 / 14 ～ 12 / 28
「クリスマスの魔法」
「アールブリュットの世界」
「With Wonder heart」



祝日の月曜日のみ開催
「ハッピーマンデー企画」



8 / 24
「女将(おかみ)の部屋」

文化のみち榿木館では、館主催イベントをはじめ、貸室利用によるイベントを年間通しておこなっています。当館では和室・洋室・茶室・蔵・庭園をお貸します。詳しくは右記の電話番号へお問い合わせいただくかホームページをご覧ください。tel:052-939-2850(文化のみち榿木館)